



花と緑のぐんまづくりで啓発活動

町防犯委員会と吉岡町交番は5月5日㊥、花と緑のぐんまづくりのイベント「警察・消防ふれあいフェスタ」で啓発物品を配布し、来場者に詐欺被害の防止や防犯標語「いかのおすし」の周知を呼びかけました。



「優勝してきます!」と意気込む石川さん

東日本決勝大会で優勝の石川さんが表敬訪問

PGM世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜東日本決勝大会で、石川茉友夏さん(高3)が優勝し、表敬訪問されました。今後は、7月5日～15日にアメリカのサンディエゴで行われる世界ジュニアに日本代表選手として出場します。



園児交通安全教室

6月2日㊥、町交通安全会は、文化センターで町内保育園・幼稚園の年長園児と保護者を対象に、園児交通安全教室を実施しました。群馬県警教育隊から横断歩道の渡り方などの交通ルールを学び、交通安全会女性部からは各園代表園児に靴下人形が贈呈されました。また、教室終了後はパトカー・白バイの展示が行われ、園児たちは大喜びでした。

ALTミシェルの徒然日記

Michelle's View

theme テーマ “上野国分寺跡”
“Kōzuke Kokubun-ji Ruins”

先日、家に帰る途中で、ある看板に気づきました。看板には「上野国分寺跡」と書かれていました。ちょっと気になったので、私はすぐ左に曲がって、探検しにいきました。

駐車場で止まった後、短い橋を通過して、静かな草原に着きました。草原の奥で、2つの大きな、不思議な壁がありました。インフォメーションセンターが隣にあったので入ってみました。そこで、上野国の国分寺は奈良時代に建てられた寺だと教わりました。元々七重の塔もあったようですが、1380年頃までに全部なくなったそうです。今は、跡だけが残っています。

日本の特別なところの1つは、歴史がすぐ傍にあることです。普通に運転し、散歩している時に、古い寺や神社や跡などを見つけられます。日本人にとって、それはたぶんすごく普段なことなのですが、私にとってはとても素晴らしいことです。いつでも新しく文化的な場所を見つけれられて、毎日が冒険みたいな感じがします。

